



「わたしも大事 あなたも大事」 からはじまるグリーンサポート

2024年

11月17日(日) 午後1時～4時
(午後12時半開場)



身近な人や大切なものを失って経験する、
さまざまな気持ちや思い、身体の反応を
「グリーン」といいます。

講師：小嶋リベカさん (ホスピタルプレイスタッフ)

臨床心理士、公認心理師。ダギーセンターで研修を受け、死別を体験した子どもと保護者のサポートに携わってきた。現在、国立がん研究センター中央病院で未成年の子どもがいる患者やその家族を支援する。世田谷区グリーンサポート専門部会員。著書に『子どもとつむぐものがたり』など。

巖岩奈々さん (心理カウンセラー)

学生時代に不登校の子どもたちへの訪問相談を契機にカウンセリングの世界へ。2011年ホノルル移住。身近な人と死別や離別を経験したこどものグリーンサポート活動を行なう「Kids Hurt Too Hawaii」のファシリテーター。著書に『感じない子ども ころを扱えない大人』など。

2014年に世田谷区グリーンケアモデル事業としてはじまった世田谷区グリーンサポート事業と、グリーンサポートせたがや「サポコハウス」の10周年を記念して、あらためてグリーンサポートの歴史を振り返り、だれもがグリーンを抱えつつ安心して暮らせるコミュニティのありかたを考える機会にしたいと思います。

10周年を
記念して
参加費無料です



場所:世田谷区立保健医療福祉総合プラザ「うめとぴあ」1階研修室C
(世田谷区松原6-37-10 小田急線「梅ヶ丘」駅から徒歩5分)

定員:先着100名(参加費無料、申し込み不要)

*会場にはエレベーターがあり、会場内は車いすで移動可能。

*パソコン文字通訳・手話通訳つき。

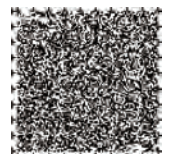
*保育は要申し込み。

お問い合わせ:

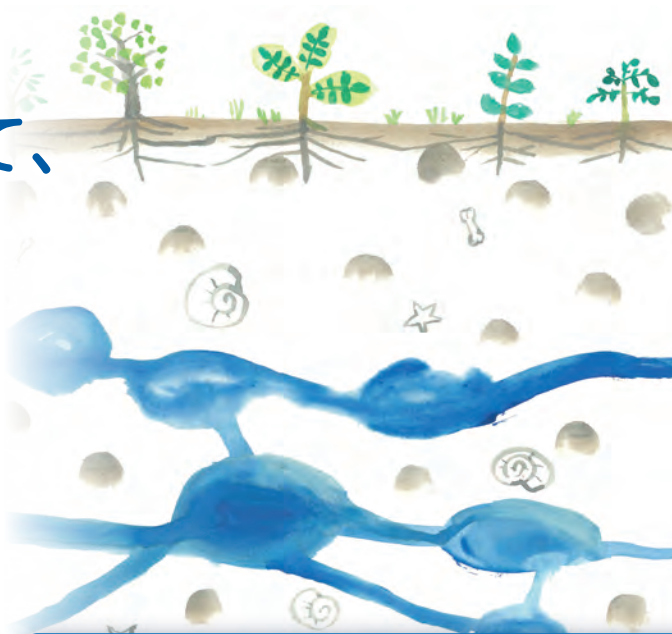
griefsetagaya@yahoo.co.jp

グリーンサポートせたがやからの返信メールが数日中に届かない場合は、お手数ですがお申込みメールの再送あるいはお電話でご確認ください。留守電の場合はメッセージをお残しください。折り返しご連絡します。

電話: 03-6453-4925



身近な人やものを失って、
抱えきれない気持ち、
誰にも話せないこと、
お話しただけの
相談窓口があります。



電話相談

予約は不要です。下記日時内にお電話下さい。

第1日曜日 午後3時～5時

第3水曜日 午後6時～8時

第4金曜日 午後3時～5時

電話 03-6453-4925



対面相談(要予約)

初回:2時間・無料

電話、Faxまたはメールで、お名前とご連絡先をお知らせください。初回予約日の日程調整をさせていただきます。留守電の場合は、お名前とご連絡先を入れてください。折り返しご連絡いたします。

電話 03-6453-4925

Fax 03-6453-4926

メール griefsetagaya@yahoo.co.jp

グリーフサポートプログラム

身近な人と死別した子どもやおとなの集い

定員 5名(要申し込み)

参加費 子ども無料、おとな 500円

時間 11時～12時半

第1日曜日 おとなプログラム(19歳以上)

第2日曜日 パートナー死別サポートプログラム

第3土曜日 キッズ&ティーンズ(3歳～18歳)

サポコロボ

どなたでもお越しいただけます。アートワークやボディワーク、デスクフェなどをします。

定員 5名(要申し込み)

参加費 500円

第3土曜日 午後4時～6時

一般社団法人
グリーフサポートせたがや
(グリサポせたがや)って?

死別を体験した子どもやおとなが集い、自分のペースで自分の気持ちに触れる時間を過ごせる家「サポコハウス」を世田谷区太子堂で運営しています。世田谷区グリーフサポート事業では、個別対面相談や電話相談などを実施しています。



griefsetagaya@yahoo.co.jp



www.sapoko.org



www.facebook.com/griefsupportsetagaya



www.instagram.com/grief_support_setagaya

